



埼玉西部消防局 山岳救助隊 NEWS



春号

令和3年
3月発行

埼玉西部消防局 山岳遭難事故発生状況(令和2年10月から令和3年2月まで)

発生日	場所	事故内容	年齢	性別	負傷程度
10月21日	多峯主山	登山道にて転倒 足部骨折	50代	男性	重傷
10月26日	天覧山	登山道にて転倒 足部骨折	60代	女性	重傷
11月13日	日和田山	体調不良による意識消失	70代	男性	軽症
11月19日	棒ノ嶺	2名パーティー 道迷い	60代	男性	負傷なし
11月22日	棒ノ嶺	日没による下山困難	30代	女性	負傷なし
12月6日	棒ノ嶺	大人2名 子供3名 日没による下山困難	大人30代	男性・女性	負傷なし
12月12日	大高山	登山道から3m滑落	50代	女性	軽傷
12月13日	棒ノ嶺	転倒し足部負傷 自力にて下山	20代	男性	負傷なし
12月15日	日和田山	ロッククライミング中に8m滑落 全身打撲	50代	男性	中等傷
12月19日	棒ノ嶺	登山道から沢へ10m滑落 全身打撲	30代	男性	軽傷
12月20日	棒ノ嶺	登山道にて転倒 足部骨折	40代	男性	軽傷
1月9日	蕨山	登山道にて転倒 足部骨折	60代	男性	軽傷
1月16日	多峯主山	岩場から5m滑落 全身打撲	70代	女性	軽傷
2月12日	五輪山	登山道から10m滑落 足部骨折	70代	男性	軽傷
2月21日	高畑山	登山道にて転倒 腕部骨折	40代	男性	軽傷
2月21日	釜戸山	登山道にて転倒 足部骨折	40代	男性	中等傷
2月21日	棒ノ嶺	疲労により動けなくなったもの	60代	男性	負傷なし
2月25日	五常山	登山道にて転倒 足部骨折	70代	女性	重傷

埼玉西部消防局の令和2年4月から令和3年2月までにおける山岳救助件数は27件であり、年々増加傾向にあります。

春は鮮やかな新緑に、日差しも気持ちよく

登山におすすめの季節ですが、注意も必要です

日中は、気温が上昇し熱中症の危険もあります。水分をしっかり補給しましょう！
また、天候や気温の変動も大きく、急激に気温が下がったりすることもあるので防寒対策や汗をかいた際の着替えも忘れずに！

冬に比べて日照時間が延びてきていますが、山の中では日没を迎えると想像以上に暗くなり、道に迷うことや、ケガをしてしまう可能性が高くなります。休憩する時間も考慮し、時間には余裕をもって、なにか起きてしまっても、15時には下山できるように登山の計画を立てましょう。

早出早着を心がけましょう！



山火事に注意！！

林野火災は、全国で年間1000件以上発生しており、その約7割が1月～5月にかけて集中して発生しています。山林地域に1度火が着いてしまうと、枯れ草などに燃え広がり、風の影響を受け火の粉があらゆるところへ飛んでいき、どんどん延焼が広がってしまいます。こうなると、消火活動は困難になり、鎮火に長時間かかってしまいます。

林野火災の多くは、たき火などの焼却行為やたばこの不始末といった不注意が原因で発生しています。火災を招き、大切な山を傷つけてしまうのが人間であれば、山を守れるのも私たち人間です。春夏秋冬、1年を通して、素敵な景色を与えてくれる山に、私たちはなにができるでしょうか。これ以上大切なものを失わないよう一人ひとりの防火意識が求められます。

令和2年度 山岳救助隊活動報告

山岳救助隊は、山岳地域でのあらゆる救助活動に対応する部隊として、飯能日高消防署に配備されています。転倒、滑落などの受傷事故や



道迷い、山岳地域での体調不良など要請内容は様々であり、どのような状況でも的確に災害対応できるよう年間を通して管轄山岳地域で訓練を実施し、知識技術の向上に努め、部隊強化を図っています。また、埼玉県防災航空隊と救助活動することもあるため、埼玉県防災航空隊との連携訓練や、山岳救助隊員



が指導者となり、新規山岳救助隊員の育成を目的とした研修を行っています。

登山届けを提出しましょう！！



いざという時に、役に立つのが「登山届け」です。消防・警察の山岳救助隊は、提出された登山届けの情報をもとに、捜索活動を行います。登山届けは、登山口に設置してあるポストや、埼玉県警察のホームページからも提出できます。また、家族や身近な人に渡しておくだけでも大きな情報源となります。

